



十日町病院で新型コロナワクチンの医療従事者向け優先接種始まる

新型コロナウイルスワクチンの医療従事者向け優先接種が25日、県立十日町病院で始まった。

25日は希望した医師や看護師、その他職員約200人が接種した。十日町病院では26日も約200人、4月2日に約40人の接種を予定している。

25日午前中に魚沼基幹病院から輸送されたワクチンを薬剤部で溶解・希釈しシリンジに詰め、接種会場で各担当者が問診・接種とスムーズに行っていた。

十日町病院で最初に接種を受けた吉嶺病院長は、「接種自体の痛みはそれほど感じなかった。ワクチン接種が始まったタイミングで地域で感染者も発生している。医療従事者も含め、改めて手洗い、うがい、マスクの着用、三密回避の徹底をお願いしたい。」と話した。